



かみさと

議会だより

平成26年3月

No. 62

■発行／上里町議会 ■編集／議会だより編集委員会 〒369-0392 埼玉県児玉郡上里町大字七本木5518番地 TEL.0495-35-1216(直) FAX.33-2429



平成25年第7回定例会（12月）閉会后、本会議場にて

■上里町15期議会は平成26年4月30日に任期満了を迎えます。



上里町マスコットキャラクター
こむぎっち

もくじ

12月定例会議案等の審議状況	…P2～3
一般質問	……………P4～9
議員研修、議会日誌、編集後記等	……………P10





12月定例会

12月5日～13日

■課設置条例の一部改正を可決

■図書館及び郷土資料館の指定管理者を指定

■一般会計補正予算3億9286万7千円を追加

12月定例会は、12月5日に開会され、議員6名の一般質問と町長提出議案18件、請願、意見書等を審議して13日に閉会しました。定例会で審議された内容をお知らせします。

条例関係

- 廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例について
- 消費税法の一部改正に伴い、し尿くみ取り手数料を改正するものです。
- ※ 審議結果 原案可決
- 要介護高齢者介護手当支給条例の一部を改正する条例について
- 支給決定の対象月を支払月の前々月に改正するものです。
- ※ 審議結果 原案可決
- 課設置条例の一部を改正する条例について
- 組織の統合により公営企業に課を新設するものです。

- 課の新設
 - ・ 水道課、下水道課



上下水道課

※ 審議結果 原案可決

○ 職員定数条例の一部を改正する条例について

○ 組織の統合により公営企業に課を新設することに伴うものです。

※ 審議結果 原案可決

○ 公共下水道事業特別会計条例を廃止する条例について

○ 公共下水道事業を水道事業と併せて地方公営企業法の一部を法適用させるものです。

※ 審議結果 原案可決

- 下水道条例の一部を改正する条例について
- 組織の統合及び消費税法の一部改正に伴い、消費税の税率を平成26年4月1日から引き上げるものです。
- ※ 審議結果 原案可決
- 下水道事業受益者の負担金に関する条例の一部を改正する条例について
- 地方税法の一部改正に伴い、延滞金等の利率の見直しが行われ、また地方公営企業法の全部を法適用させるものです。
- ※ 審議結果 原案可決
- 水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 組織の統合により公営企業に上下水道課の設置及び公共下水道事業も地方公営企業法の全部を適用させるものです。
- ※ 審議結果 原案可決
- 水道料金等審議会条例の一部を改正する条例について
- 組織の統合により新たに上下水道課を設置することに伴うものです。
- ※ 審議結果 原案可決

◎企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について

○組織の統合により新たに上下水道課を設置することに伴うものです。

※審議結果 原案可決

◎水道事業給水条例の一部を改正する条例について

○組織の統合及び消費税法の一部改正により、消費税の税率を平成26年4月1日から引き上げるものです。

※審議結果 原案可決

◎神保原駅南土地区画整理事業特別会計条例を廃止する条例について

○児玉都市計画事業神保原駅南土地区画整理事業の終了に伴うものです。

※審議結果 原案可決

◎地域の元気臨時交付金基金条例について

○地域経済の活性化と雇用の創出を図るため「地域の元気交付金」を活用し、地方単独事業経費に充てるため基金を設置するものです。

※審議結果 原案可決

指定管理者関係

◎公の施設の指定管理者の指定について

○図書館及び郷土資料館を指定管理者による管理を行うため指定管理者を指定するものです。

※審議結果 原案可決

道路廃止関係

◎道路線の廃止について

○路線変更に伴い、路線を廃止するものです。

※審議結果 原案可決

補正予算関係

◎25年度一般会計補正予算

○歳入歳出それぞれ3億9286万7千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ88億2391万5千円とするものです。主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・庁舎管理事業 364万円
- ・財政管理事業 1億2500万円
- ・財政調整基金積立 1億円
- ・公共用地取得・管理事業 4000万円

・納税推進コールセンター業務委託事業 214万3千円

・障害者福祉事業 1717万7千円

・児童福祉事務事業 871万6千円

・法人立保育所等運営助成事業 847万9千円

・重度心身障害者医療費支給事業 675万5千円

・道路新設改良事業 990万千円

・上里サービスエリア周辺地区道路整備事業 1220万円

・教育委員会事務局運営事業 3066万4千円

・公民館管理事業 455万7千円

※審議結果 原案可決

■この他に、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の補正予算が提出され、原案のとおり可決されました。



請願の審査結果

件名	提出者	審査結果
排水溝改修工事を求める請願	上里町第17区長 前村 俊雄 (他3名)	継続審査
新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出を求める請願	埼玉県新聞販売組合長 市川 謙示 (他7名)	採択
特別養護老人ホームの設置に関する請願	社会福祉法人梨花の里 理事長 有賀 忠夫 (他1名)	採択
「容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める」意見書の提出を求める請願	生活クラブ生協熊谷ブロック 本庄支部上里地区代表 石井 清美	採択

意見書関係

◎新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書

※審議結果 原案可決

◎容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再利用を促進するための法律の制定を求める意見書

※審議結果 原案可決

◎国の責任で介護サービスの水準維持の予算措置を求める意見書

※審議結果 原案可決

◎特定秘密保護法の撤廃を求める意見書

※審議結果 原案否決

一般質問



議席番号
8番 新井 實

〔質問事項〕

1. 地域防災計画の見直しについて
2. 児童・生徒の救命救急について
3. 医療・介護費の抑制方法について
4. 町の安全・安心施策の推進について
5. 公共施設の再配置・集約化について（紙面の都合により省略）
6. 高齢者の社会的孤立についての対応と対策について（紙面の都合により省略）

1 地域防災計画の見直しについて

〔問〕地域防災計画における「竜巻」という新たな脅威への対応と対策について伺います。

〔答〕上里町の地域防災計画は、平成24年度に見直しを行い、災害予防計画「第14節 竜巻・突風対策」ということで位置づけられています。

その内容としては、防災行政無線で危険な状態を伝えたり、身の守り方を広報したり、緊急の場合は、避難誘導を行う等等記載されています。

実際に被害が発生した場合は、救助や避難所開設、生活支援等を行い、罹災証明書の発行を実施したり、被害の発生状況により「上里町火災風水害見舞金規定」により、住宅が全壊で3万円、半壊・附属建物の場合で2万円支給されます。

2 児童・生徒の救命救急について

〔問〕児童・生徒の救命救急を円滑に促進するための「子ども安心カード」の導入について伺います。

〔答〕上里町の小・中学校での

取り組み状況につきましては、すべての児童・生徒の保護者に対し、保健調査票と緊急連絡カードと名付けた2種類のカードを小学校入学時に提出いただいて、中学校卒業までの9年間、学校で活用いたしております。また、これらのカードには、食物アレルギーや既往歴、緊急連絡先やかかりつけの病院など「子ども安心カード」より、さらに詳しい情報をお願いしております。

3 医療・介護費の抑制方法について

〔問〕医療・介護費の抑制に対する政策的な取り組み方法について伺います。

〔答〕医療費の抑制に対する取り組みとして、町は「メタボ健診」と呼ばれている特定健康診査を実施して生活習慣病を予防し、また、特定保健指導を受けることよって、食生活の改善や適度な運動習慣を身に付けることができ、病気の早期予防に効果があるものとして取り組んでおります。また、介護費の抑制に対する取り組みとして、かみさと荘での健康講話や公民館

4 町の安全・安心施策の推進について

の「せせらぎ大学」や「サルビア学級」とタイアップした介護予防教室、今年度は健康・体力づくりのため、マスコットキャラクター「こむぎっち」をモチーフとして制作した「こむぎっち体操」を普及してまいります。

〔問〕人が多数出入りしたりする駅・大型商業施設や小・中学校・公共施設及びその周辺に防犯カメラを計画的に設置する施策の推進について伺います。

〔答〕上里町では、平成25年度9月補正予算で、JR神保原駅周辺に防犯カメラを3台設置することにしたしました。防犯カメラは、心理的な犯罪抑止効果や犯罪等の早期発見による被害拡大防止効果があり、また、犯罪捜査においても欠くことのできないツールであるとして、来年3月までに駅南ロータリーに2台、駅北ロータリーに1台を既存の照明灯の柱に設置する予定です。

本庄警察署からも犯罪が起きやすい神保原駅周辺への設置を強く要望されておりました。設置費を含めた金額は、1台あたり、

およそ40万円でございます。補助率2分の1の防犯共助県づくり事業補助金を活用して設置するものです。さて、学校や町の公共施設、通学路の危険箇所、駅、大型商業施設等に3年から5年の期間で計画的に防犯カメラを設置したらかどうかという提案でございますが、駅や大型商業施設につきましては、既に施設側で各所に設置を行っているようでございます。防犯カメラの設置につきましては、本庄警察署、各施設等とも協議が必要となりますので、町といたしましては、財政負担を考慮しながら、公共施設への計画的な設置を検討してまいりたいと考えております。



神保原駅南防犯カメラ

一般質問



議席番号 2番 山下 博一

〔質問事項〕

1. JR高崎線神保原駅西側踏切の渋滞解消策について
2. 忍保川の洪水対策について
3. 上里サービスエリア周辺地区土地分譲予定地内の雑草対策について

1 JR高崎線神保原駅西側踏切の渋滞解消策について

〔問〕 JR高崎線神保原駅西側2箇所、西原町（第2兎玉街道）、イオンの通り（第2前原街道）踏切の渋滞解消対策について。

第2兎玉街道、第2前原街道とも、狭隘踏切で、安全面が危惧されます。歩行者や自転車の利用者等の事故を心配しています。この危険な踏切の実態把握をすべく、この踏切渋滞解消策について伺います。

〔答〕 踏切の立体交差は、現状大変難しい、長期的視野で考えなければなりません。

〔問〕 踏切渋滞の解消対策として、都市計画道路「上里町中央通り線」の道路計画について。

JR高崎線の踏切渋滞の緩和、歩行者や自転車での踏切横断など、安全な交通手段として、都市計画道路「上里町

中央通り線」計画を活用すべきであると思います。この道路計画について伺います。

〔答〕 上里町中央通り線につきましては、昭和49年に都市計画決定された、JR高崎線横断部については、立体交差の計画となっています。事業実施に当たっては多くの時間と多額の費用が必要となりますので、現実的には実現性は、かなり低くなるのではないかと考えられます。



JR高崎線第2兎玉街道路踏切

2 忍保川の洪水対策について

〔問〕 県1級河川である、忍保川の洪水対策や一部土手が崩れている部分の土手の改修及び住民説明会を開催して、情報提供をする機会を持つことについて伺います。

〔答〕 1級河川忍保川は、県管理の河川でありますので、河川管理者の本庄県土整備事務所から聞いた範囲の答えになります。忍保川の総合的な治水対策として、河川を広げる改修予定はあ



忍保川

りません。土手の改修については、一部土手が崩れている部分について、川の中の、のり面が一部崩れているが緊急対策を要するものではない、様子を見たいとの回答であります。地元説明会を県土整備事務所に話しをしたと思います。

3 上里サービスエリア周辺地区土地分譲予定地内の雑草対策について

〔問〕 最近の朝日新聞に「ヤギが除草作業で引っ張りだこ各地で広がるヤギ除草」の記事がありました。全国の自治体や企業がヤギ除草を採用している状況があります。その背景には経済・環境的成本削減や、作業員不足などあります。上里サービスエリア周辺地区土地分譲地内の雑草作業を改善するため、ヤギを放牧することについて伺います。

〔答〕 今後の上里サービスエリア周辺地区分譲地の維持管理の一手法ということとして理解します。

一般質問



議席番号 11番 高橋 仁

[質問事項]

1. 上里町の将来像について
 - ・財政の健全化について
 - ・公園・緑地の整備について
 - ・農業の振興について

1 上里町の将来像について

・財政の健全化について

(問) 納税率が県下でも低い位置にあり、その改善と税収確保について伺います。

(答) 未納をいかに少なくするが、コールセンターの導入などにより早期のうちに、納税を呼びかける体制づくりを今、予定しています。

財産調査、差し押さえや、納税不能の場合には、法に基づき執行停止、不納欠損を行っております。

・公園・緑地の整備について

(問) 鳥取方式の芝生化で地域と協働により、活性化をさされてはどうか。

(町長) 公園管理については、できる限り住民と協働で行い、魅力ある町づくりを進めたい。

鳥取方式の芝生化も視察等を行ってみたい。

(教育長) 児童・生徒への情操教育として、高い効果が



校庭の芝生化 (本庄市内)

認められており、小・中学校での芝生スペースの検討を開始しているところです。

・農業の振興について

(問) 担い手の育成について伺います。

(答) 平成18年度に、児玉地域担い手育成総合支援協議会を組織し、平成22年度から、児玉地域明日の農業担い手育成塾を設置し、今後の担い手となる新規就農者への支援として、青年就農給付金の交付を予定しています。

(問) 生産技術の向上について(ブランド化) 伺います。

(答) 堆肥マップを作り耕畜連携による土づくりを行い、みんなに愛される農産物の選定、ブランド化ができれば大変ありがたい。

(問) 砂利採取について伺います。

(答) 砂利を採取した農地の活用法については、本庄農林振興センターや関係機関の指導を仰いでいきたい。農地は個人の財産ですので、行政が関与することは、甚だ難しいと考えています。

(問) 遊休農地について伺います。

(答) 所有者が耕作を行うことが困難な場合は、農業委員会の農地バンクの登録があり、農地利用者との仲介を行い、解消に向けて取り組んでいきます。

(問) 給水栓の管理について

伺います。

(答) 漏水については、隣地に迷惑をかけ、水資源の無駄使いになるので、早く修理するよう指導します。

(問) 地先管理について伺います。

(答) 各土地改良区の施設管理組合が行っておりますが、毎年夏に排水路の管理作業のご案内や土地改良区の広報紙により、皆様のご協力をお願いしております。



担い手育成

一般質問



議席番号 10番 沓澤 幸子

[質問事項]

1. 子育て支援策について
2. 介護保険について
3. 西部土地改良事業の問題について

1 子育て支援策について

(問) 「子ども・子育て支援事業計画の策定」における、短時間就労者の保育時間は8時間の利用を認め、例年100人を超えている、管外保育児も町の需要に加え、公的な認可園として計画してください。保育料は兄弟の同時利用外でも、減額になる制度に出来ませんか。

(答) 町の来年の計画の中に8時間利用の対応は出来るよう検討します。

今年4月時の3子以降の保育料無料世帯は11世帯です。県内でも就学前児童のみの減額がほとんどです。管外保育児は、町の中で受け入れ態勢を検討していきたい。公立で増やすようお願いしたいと思えます。

(問) 児童館の放課後クラブ生の定員を国・県基準の40人にし、クラブ生と共に、一般の児童も利用しやすくすること。公立が定員を超える中、民間には欠員があります。その要因である保護者負担の公称格差を無くし、公立の過密解消を測り、民間児童の家賃

補助の拡充と将来的には民間施設を公設にする考えについて伺います。

(答) 民間児童の家賃補助については、財政状況、近隣自治体の補助状況、委託金等を踏まえ検討してまいります。総合的に判断した中で、今後の児童館のあり方も検討していきたいと思えます。

2 介護保険について

(問) 国は、一定の所得以上の高齢者の利用料を1割から2割に引き上げること。特別養護老人ホーム入所者を原則要介護3以上にすること。要支援者を介護保険給付から切り離し、市町村事業に移すなど、負担増と給付減の方向を示しています。

町の第6期介護保険事業計画の影響について伺います。

(答) 第6期介護保険事業計画は、26年1月よりアンケートによる実態調査を実施し、計画に反映させたいと思っています。今後、町の65歳以上の高齢者は平成29年までの4年間に毎年約500人増えると予想

され、給付費も伸びるため、保険料の上昇はやむを得ないと思っています。

(問) 年金も減っている中で、前回30%上がった保険料が、さらに上がることは大変です。国庫負担を増やすよう、国に意見をあげてください。

(答) 現在の保険料も上里町が突出して高いわけではありませんが、国には、町村会等とも機会がございましたら要請してまいります。



デイサービスの様子

3 西部土地改良事業の問題について

(問) 西部土地改良事業で、事前に地権者に説明したこと

が、事業終了後変更され、白地が青地になる問題が発生していますが、その理由と責任について伺います。白地に戻るといふことで、何もせず、給水栓もついていません。県や町の指導のもとで行った事業であり、急に青地と言うのは無責任です。

(答) 白地の編入は、県の指導で行い、区域に入れるが、整地もせず、給水栓もつけず、面積も変えないなどを理由に、換地後は白地として取り扱うことで地権者の同意を得ました。その後、白地として取り扱うことは出来ないことになり、私(町長)も、今年に入って伺ったところです。

県営事業とはいえず、申し訳なく、遺憾に思います。責任は県にあると思いますので、今後の対応につきまして、本庄農林振興センターと相談させて頂くしかないと思えます。

※その他、学校給食費の助成、要介護認定者の障害者控除の申告制度の徹底、高齢者・障害者のみ家庭の家具の転倒防止器具等の取り付け支援、シングルマザーの「寡婦控除」についての質問を行いました。

一般質問



議席番号
6番 中島美晴

[質問事項]

1. 健幸づくりは「まち」づくり
2. 支え合いのしくみ推進事業について
(紙面の都合により省略)
3. 省エネ・節電対策について

1 健康で幸せに暮らせる町づくりを推進

(問) 「明るく、楽しく、元気よく」健康でみんなが幸せに暮らし続けるための「健幸マイレージ制度」は、健診受診率を上げ、健康づくりに励むことで膨張する医療費や介護費の抑制につながるほか、地域コミュニティや地域経済の活性化など、町づくりや人づくりにつなげていくことが期待できます。上里町も具体的なプロジェクト事業として、マイレージの対象となるイベント数を増やす取り組みを検討していただきたいと考えますが、いかがでしょうか。

(答) 平成25年度より、がん検診を一つのイベントとして、上里町いきいきスタンプラリー事業を開始しています。11月末現在で、210人が全てのがん検診を終了し、「こむぎつつグッズ」などの景品の交換もされています。

来年度は、健康づくり応援塾、口コミ予防塾やがん予防教室、また、がん検診

以外の骨粗鬆症や歯周疾患検診等を受診した場合など、各事業ごとにポイントを貯めるなど事業の拡充を計画しています。

(問) 昨年的一般質問で胃がん検診の推進について、ピロリ菌検査の導入を提案し、ピロリ菌の除菌により、胃がん撲滅を図っていただきたく取り上げました。その後、どのように検討されたのか、お伺いします。

(答) 来年度より、胃がんのリスク度を確認するため、ペプシノゲン検査とピロリ菌抗体検査を行う、ABCリスク検診を実施します。

(問) 町民の健康と命を守るためにもコール・リコール(個別の受診勧奨)による受診率向上への推進について、町長にお伺いします。

(答) ご提案の電話を使って受診勧奨「コール・リコール事業」を検討していきたいと考えています。

(問) 心の健康状態が簡単にチェックできるメンタルヘルスチェックシステム、心の体温計を導入し、不安障がいや心の問題を抱えている人たちへの支援体制を充実させていきたいと提案しました。取り組みについて、お伺いします。

(答) 平成26年度より、心の体温計導入事業を導入する方向で検討しています。

※コール・リコールとは、がん検診無料クーポンなどで検診の案内をした人が、さまざまな事情で受診されない場合、手紙や電話などで改めて踏み込んだ案内をする仕組みです。

2 リース方式による防犯灯・公共施設へのLED化で省エネ・節電対策を

(問) 民間資金を活用したリース方式による防犯灯・公共施設へのLED照明の導入について、お伺いします。

初期費用が抑制され、自治体の財政負担が軽減されますし、導入後の電力消費量も抑えられ、節電とコストダウンを同時に実現できることが期待できることから、庁舎や公

共施設、防犯灯などの照明のLED化で省エネ・節電対策として取り組んでいただければ、お聞きします。

(答) 検討の結果、蛍光灯式防犯灯2588灯を交換対象として、交換工事を一括で実施でき、支払いは分割となるリース方式の一つであるESCO事業手法を採用しました。今後の事業予定につきましては、来年1月末より交換工事に着手し、平成26年度より10年間でサービスマスターを行う計画となっています。



防犯灯のLED化

一般質問



議席番号
5番 納谷克俊

[質問事項]

1. 都市計画道路について
2. マイナンバー制度について

1 都市計画道路について

(問) 古新田四ツ谷線が、三田公会堂から県道上里鬼石線まで開通することにより、そこから西側、町道11号線への車の流入が多くなることが予想され、上里中学校から役場西側を通る町道125号線との交差点が非常に危険な箇所になると思われます。

(答) そこで古新田四ツ谷線を神保原駅南大通り線の交差点部分から南に曲げ、JA上里支店の北側を交差点とするよう計画変更することを提案します。

(問) 四ツ谷交差点については、交通安全上、十分な形とはいえないことは認識しています。

(答) 将来的には、古新田四ツ谷線の整備等を合わせた交差点改良が必要であり、都市計画道路の見直しに合わせて今後、検討していきたいと思えます。

(問) 神保原南大通り線は、土地区画整理事業で約半分強が整備されています。この通りを古新田四ツ谷線の計画線まで整備することを望みます。

(答) 駅につながる路線であり古新田四ツ谷線まで接続、整備することで道路網としての効果を発揮するものと認識しています。



町道111号線と125号線のT字路

2 マイナンバー制度について

(問) マイナンバー制度導入

に向けて、町ではどのような作業スケジュールを組んでいるのでしょうか。

(答) 平成26年度内にシステム改修を完了させることが必要です。町では、18町村で組織する埼玉県町村情報システム共同化推進協議会に加入しており、協議会の全参加団体が統一的な対応を行うことを決めています。

(問) 制度導入による財政負担の見通しについて伺います。

(答) 国では人口3万人から10万人規模の団体における改修費を860万円から1250万円程度と想定しています。制度導入に係るシステム改修費用については、総務省では特別交付税による財政措置を検討中とのことで、具体的なものは提示されておりませんが、国からの財政措置を強く望

むところです。

(問) マイナンバー対応について、情報収集や関係課への周知等を一元化する方が良いと思います。今後担当の変更、窓口を一本化することは考えられないのでしょうか。

(答) 行うべき作業が非常に複雑になってくると思われます。今後担当課を決めていきたいと思いい、作業を進めています。

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
マイナンバー法			H26.10~	付帯・通知	
				H27.1~	個人番号利用、個人番号カード交付
				H28.1~	情報連携
機構法		H25.4.1~	地方公共団体情報システム機構		
					情報連携関係機
住基法					個人番号の住民票への記載
					本人確認情報(住民票コード)の提供
					本人確認情報(個人番号)の提供
公的個人認証法					住基カードの経過措置
					住基カードの交付
					情報連携関係機
					電子署名
					電子署名・電子利用者証明
					検証者の民間拡大

児玉郡町議会議長会後期研修会

2月4日午後2時から美里町役場で児玉郡町議会議長会後期研修会が行われました。研修会に先立ち優良議員表彰が行われ、小暮敏美議員、香澤幸子議員、高橋 仁議員、伊藤 裕議員、根岸 仁議員の5名が永年在職者15年以上の表彰を受けました。

続く研修会では、埼玉県選挙管理委員会主査 柳沢禎人氏から「インターネット選挙運動解禁について」と題して講演を頂きました。インターネットが普及しているにもかかわらず規制するのはおかしい、「有権者が候補者の政策等を判断する材料が乏しい」

「投票率の向上」などの理由により、昨年7月に行われた参議院議員選挙から解禁となりましたが、実際には活用した候補者は少なく投票率は4.63%減となりました。

上里町では4月に町長及び町議選挙が、神川町と美里町では町議選挙が来年4月に行われることから各選挙における投票率の向上や政策等の広報に活用しようと研修参加者は皆、真剣に聞き入っていました。

また、公職の候補者等の寄付の制限についても説明を頂き、実りある研修会となりました。



受賞者を代表し表彰を受ける根岸議員

小暮・香澤・高橋仁・伊藤・根岸議員
児玉郡町議会議長会から表彰

児玉郡町議会議長会主催による後期研修会において、優良議員（永年在職者）として地方自治の進展に寄与された功績により表彰されました。受賞おめでとうございます。

議会日誌

12月

- 5日 12月定例会初日（開会、町長の行政報告、一般質問）
6日 一般質問
6日 全員協議会
9日 全員協議会
10日 議案審議（条例等、補正予算）
11日 常任委員会
12日 常任委員会
13日 定例会最終日（請願等採決）
24日 本庄上里学校給食組合議会
25日 児玉郡市広域市町村圏組合議会
26日 埼玉県後期高齢者医療広域連合議会

1月

- 1日 元旦歩け走ろう会
8日 児玉郡町村会賀詞交歓会
10日 こだま青年会議所新年名刺交換会
12日 上里町消防団・署出初め式
12日 上里町成人式
15日 県・市町村議会議長新年懇談会
17日 上里町商工会賀詞交歓会
23日 議会だより編集委員会

2月

- 4日 児玉郡町議会議員後期研修会
4日 総務経済常任委員会
7日 児玉工業団地工業会賀詞交歓会
14日 議会だより編集委員会
18日 本庄上里学校給食組合議会
20日 議会運営委員会
24日 児玉郡市広域市町村圏組合議会
25日 埼玉県町村議会議長会定期総会
25日 埼玉県町村議会議長会正副議長、局長合同研修会
26日 埼玉県後期高齢者医療広域連合議会

3月定例会を傍聴しませんか

■手続きは簡単です■

定例会は、3月4日（火）に開会の予定です。なお、一般質問は4日（火）、5日（水）の2日間の予定です。

●お問い合わせは議会事務局へ
電話 35-1216（直通）

6月定例会は、5月下旬に町ホームページ・フェイスブック等に掲載しますので、ご確認ください。

編集後記

この議会だより第62号の発行をもって、私たち編集委員は任期満了（H26・4・30）となります。

住民の皆様方に、議会の様子や町政の動きを広く知って頂くため、読まれる広報誌づくりを目指して、特に一般質問の報告（質問と答弁）のページについては、文字数を少なくすることにより文字を大きくし、読みやすい工夫をするなど、少しずつ誌面の改善を図ってきました。

個性ある議会だよりを発行するためには、更に工夫・改善をしなければなりません。次号から新しく構成される編集委員が担当することになります。その実現を委ねたいと思います。

Table with 2 columns: 委員長 (荒井肇), 副委員長 (伊藤裕), and 委員 (植原育雄, 山下博一, 納谷克俊, 新井實).

